

PAINKILLER



新平誠洙 Hell Screen 2018 アルミ板、油彩

KUNST ARZT では、VvK（アーティスト・キュレーション）展覧会の 28 回目として、新平誠洙キュレーションによる「PAINKILLER」展を開催します。
新平誠洙は、リアルでありながら複数の時間軸が交錯するような絵画表現を駆使し、破壊と創造の狭間を突き付けるアーティストです。
本展では、SNS 上で発見した「ワナビーを刺激する作風の絵」が“キュレーション”されます。
オリジナリティ、コピーライト、キュレーションの定義・・・
本展は、むしろ破壊のベクトルの方が大きい試みかもしれませんが、表現者にとって大切な“自由”を内包しています。
また、SNS と現実世界とのバランスを考察する機会も与えてくれると考えます。

KUNST ARZT 岡本光博

画家として活動していると自分のオリジナリティのある作風を求められていくけれど、結構これに首を絞められることがあります。
ほんとは全然違う絵を描きたいな…猫の絵とか…などと。
そんな時ふと Instagram を見たら、そんなワナビーを刺激する作風の絵がたくさん流れてくる。
自己の同一性を保つ苦しみから解放されるために、ありえたかもしれない架空の作風を作り上げていく…

新平誠洙（画家、アーティスト、本展キュレーション）

2020 年 12 月 11 日（金）から 20 日（日）

12:00 から 18:00 月曜日休み

会 場：KUNST ARZT

605-0033 京都市東山区夷町 155-7 2F

PAINKILLER



新平誠洙
Diffraction #1
2017
アルミ板、油彩



新平誠洙
Inversion1 #0
2018
アルミ板、油彩

新平誠洙 経歴

1988 大阪府生まれ
2018 京都市立芸術大学大学院美術研究科絵画専攻博士課程 退学

展覧会歴

2019 ACG Collection (アートコートギャラリー、大阪)
2018 15年 (アートコートギャラリー、大阪)
2018 田村友一郎「叫び声／Hell Screen」協力 (京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA)
2018 個展「DiVISION」(アートコートギャラリー、大阪)
2018 Colors of KCUA 間間 (The Terminal KYOTO、京都)
2015 Celsius (CASHI、東京)
2015 個展「windows upset」(アートコートギャラリー、大阪)
2014 Surge /リブログ 新平誠洙/岸本光大 (海岸通ギャラリー CASO、大阪)
2013 △のリンゴ -この世界を変える 4 つ目のリンゴについての仮説- (studio J、大阪)
2012 アートピーポーマッピング (京都市立芸術大学ギャラリー @KCUA、京都)
2012 ACG eyes 5 :Four Paintings-黒宮菜菜・水田寛・塩入ゆり・新平誠洙-(アートコートギャラリー、大阪)
2009 混浴温泉世界・わくわく混浴アパートメント (清島アパート、大分)
2009 ココ・アノ膜展 (Antenna AAS、京都)